

新聞掲載

奄美新聞 R4.9.8

運動会前に校庭きれいに

65人協力 地域住民、企業従業員ら 東城中でPTA奉仕作業

「運動会前のグラウンドをきれいに」

グラウンドの草刈り、草取り作業に汗を流した児童生徒や保護者、地域住民ら（提供写真）



1。奄美市立東城小 長、児童28人、生徒
中學校（永井孝典校 9人）と同校PTA

（西隆弘会長）メンバーは8月27日、同校グラウンドでPTA奉仕作業を行いました。学校によると、午前8時から約2時間作業。樹ギリーンテック従業員7人、児童生徒や保護者32人、地域住民や区長、議員など11人、教職員15人を含めて65人が参加して草刈り、草取り作業に汗を流しました。

毎年、夏休みのこの時期にPTA奉仕作業を実施しています。

この日、参加者は

16台の草刈り機、乗用草刈り機、熊手、一輪車やリヤカーを使い、夏休み中に伸びた広いグラウンドの雑草などを取り除

きました。永井校長は「今年のは、グリーンテック様の厚意で除去作業、草の捨て場の整地なども行っていた

でした。土曜日の奉仕作業、コロナ禍での作業であったため参加人数が少ない中で、ボランティアでの参加は大変ありが

たいことだった。地域や企業の方々の協力で素晴らしい環境が整いました」と感謝し、PTAの西会長は「業者さんのボランティアもあり、とてもきれいになりました。おかげさまでいい運動会を迎えられそうです」と感謝していました。



草刈り機、乗用草刈り機を使ってグラウンドの草を刈り、きれいにした参加者（提供写真）

学校によると、グリーンテック工事主任の山名附さんは「地域の人々、建設業の人が協力して学校行事ができるのはとてもいいと思います。よい経験ができました。今後も地域と関わっていきたいと思います」と話していました。